

FUJITSU Software

インターステージ シュンサク データ マネージャー

Interstage Shunsaku Data Manager

XML型データベースエンジン



shaping tomorrow with you

社会とお客様の豊かな未来のために

スキーマ不要、インデックス不要。データ整合性も万全。 XML型データベースエンジン

こんな課題はありませんか？

複数システムのデータを 横串に見たい

- 既存システムに影響を与えず、複数システムの形式の異なるデータを横串検索するシステムを短期間で作りたい

形式の異なる

多種多様なデータを、
形式を揃えずにそのまま格納

検索対象項目が変わったり 増えたりした時に、素早く対応したい

- 利用者の立場によって異なり、時間とともに変化する検索要求に素早く応えられるシステムにしたい

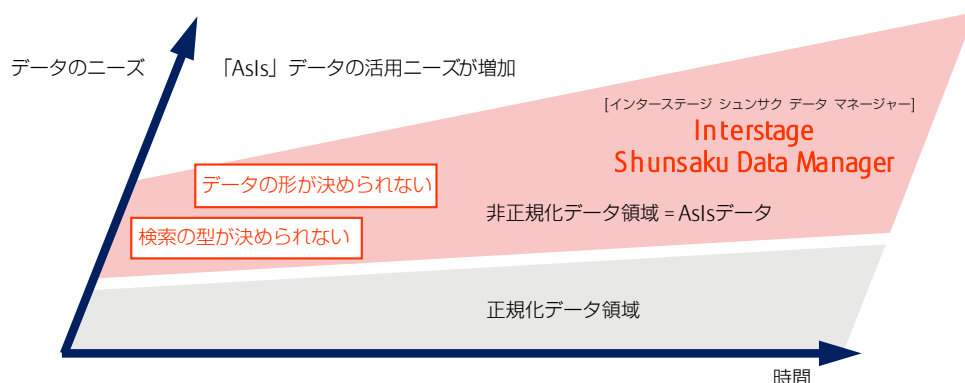
インデックス不要でありながら、
どの項目でも
安定した速度で検索

データ更新も可能で、 継続的に業務を運用したい

- 単なる検索エンジンではなく、データ更新が可能で、確実にデータ保全できるシステムにしたい

トランザクション管理による
データ整合性保証や
高可用性運用を実現

AsIs(アズイズ)とは、データを「あるがまま」に格納・管理し、どの項目でも「思うがまま」に検索・活用するというコンセプトです。Interstage Shunsaku Data Managerは、AsIsコンセプトを実現する画期的なデータベースエンジンです。



データベースを取り巻く課題

業務の流れの中に「淀み」を作らないことがビジネス効率化の重要なポイントです。淀みを作らないためには、淀みが起こったことや起りそうなことをいち早く現場の人に分かるようにする「見える化」が基本です。つまり、現場からの情報の流れにも淀みを作ってはいけないのです。同じフロアの中であれば警告灯を付けたり進捗表を張るという物理的な手法で情報を伝えられます。

しかし、現代では業務や地域の壁を越えて、他組織や遠方の現場の状況まで見えるようにするニーズが強くなってきました。

このニーズの実現には、他の現場で発生した源泉データを、情報を損なわずにそのまま見るシステムが重要になってきます。この要となるのがAsIs(アズイズ)コンセプトです。

形式の異なる多種多様なデータを、形式を揃えずにそのまま格納

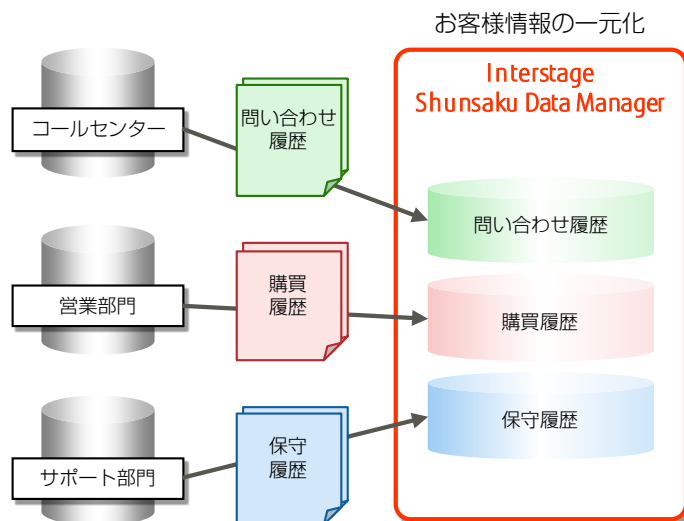
柔軟なデータベース

Interstage Shunsaku Data Managerは、不定長・不定数項目のデータ、形式の異なるデータ、途中から項目変更されたデータなどを形式を揃えずに格納・管理できる柔軟なデータベースです。

素早く簡単なシステム構築

コールセンターの問い合わせ履歴、商品の購買履歴、保守履歴といった既存システムの様々なデータを、既存システムに影響を与えずに、簡単に扱うことができます。

形式の異なる様々なデータをXML形式のデータとして集約・一元化して、顧客名や顧客コードといった共通のキーで横断検索するシステムを素早く簡単に構築できます。



インデックス不要でありながら、どの項目でも安定した速度で検索

インデックス不要の検索技術

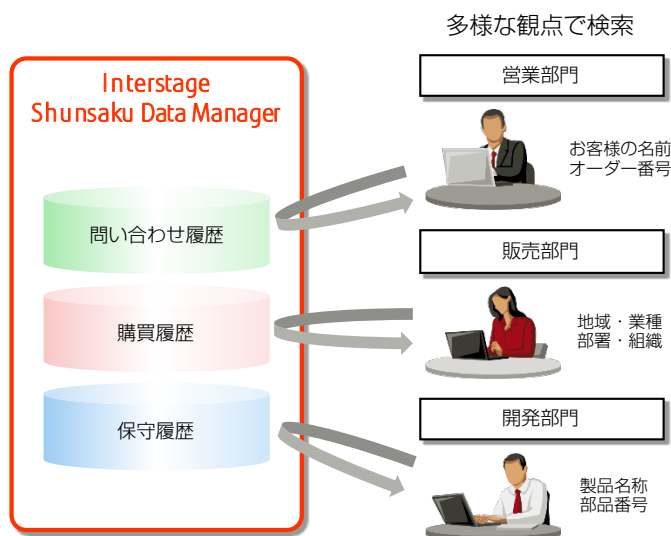
データを一方向で逐次に検索するSIGMA*検索技術と複数要求を一回で処理するハイブリック技術により、安定した性能を發揮します。

データそのものを検索対象としているため、インデックス設計が不要であるにもかかわらず、すべての項目から自由に検索でき、豊富な条件式を用いて目的のデータを素早く検索します。

*：九州大学の有川節夫特任教授と研究グループが開発した一方向逐次処理による高速文字列照合アルゴリズム

利用者ニーズへの柔軟な対応

営業部門、販売推進部門や開発部門といった立場に違いで、検索したい項目が異なる場合でも、データ登録時に検索対象とする項目を決める必要がありません。すべての項目を検索対象とできるため、時間とともに変化する多様な検索要求にも柔軟に対応できます。



トランザクション管理によるデータ整合性保証や高可用性運用を実現

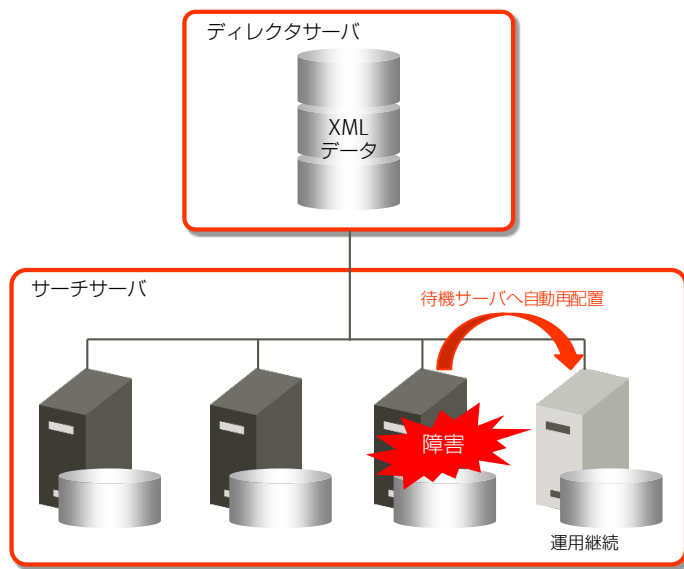
データ整合性保証

アプリケーションからの様々なアクセスに対し、データの一貫性を保証するトランザクション機能を提供し、データの整合性を保証します。

また、万一の事態に備えたオンラインバックアップやリカバリー機能により、大切なデータを確実に保全できます。

高可用性運用

検索対象データを複数台のサーバ(サーチサーバ)に分散配置し、並列で検索処理するマルチサーバ技術を実現しています。サーバに障害が発生した場合でも、待機サーバへの自動切り換え(フェイルオーバー)により、サービスの停止時間を極小化できます。



製品体系

製品名	機能概要
Interstage Shunsaku Data Manager Enterprise Edition	XML型データベースエンジン

動作環境

製品名	ディレクタサーバ動作OS	サーチサーバ動作OS
Interstage Shunsaku Data Manager Enterprise Edition	Microsoft® Windows Server® 2019 Microsoft® Windows Server® 2016 Microsoft® Windows Server® 2012 R2 Microsoft® Windows Server® 2012 Red Hat Enterprise Linux 7 Red Hat Enterprise Linux 6 Oracle Solaris 11 Oracle Solaris 10	[ディレクタサーバがSolaris/Linuxの場合] Red Hat Enterprise Linux 7 Red Hat Enterprise Linux 6 [ディレクタサーバがWindowsの場合] Microsoft® Windows Server® 2019 Microsoft® Windows Server® 2016 Microsoft® Windows Server® 2012 R2 Microsoft® Windows Server® 2012

- * Microsoft、Windows、Windows Serverは、米国Microsoft Corporationの米国、およびその他の国における登録商標または商標です。
- * Red Hatは、米国およびその他の国におけるRed Hat, Inc.の登録商標です。Linuxは、米国およびその他の国におけるLinus Torvalds氏の登録商標です。
- * OracleとJavaは、Oracle Corporation及びその子会社、関連会社の米国及びその他の国における登録商標です。文中の社名、商品名等は各社の商標または登録商標である場合があります。
- * 記載されている会社名、製品名は各社の登録商標または商標です。
- * 本資料では、Oracle SolarisはSolarisと記載することがあります。
- * 本資料に記載されているシステム名、製品名などに必ずしも商標表示(TM、®)を付記していません。
- * 画面の情報については、予告無く変更されることがあります。

製品・サービスについてのお問い合わせは

富士通コンタクトライン（総合窓口）

0120-933-200

受付時間 9:00～17:30（土曜・日曜・祝日・当社指定の休業日を除く）

富士通株式会社 〒105-7123 東京都港区東新橋1-5-2 汐留シティセンター

<https://www.fujitsu.com/jp/software/interstage/shunsaku/>